



THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI

CHARTERED 2006



茨城ワイズメンズクラブ
2017年度~2018年度
9月報 Vor. 109
強調月間テーマ

国際会長主題 : とともに、光の中を歩もう
アジア地域会長主題 : ワイズ運動を尊重しよう
東日本区理事主題 : 広げよう ワイズの仲間
関東東部部長主題 : 義務を果たして、クラブと関東東部の活性化を図ろう
茨城ワイズ会長主題 : 「ワイズはYMCAの「お兄ちゃん」へ！」

ユース (YIA・YEPP・STEP)

9月例会プログラム

と き : 2017年9月15日 (金)
19:00~21:00
ところ : YMCA 会館新館 3階

司会 土谷 明男

開会挨拶と点鐘 会長 土谷 明男

ワイズソング
ワイズ信条

- 1 自分を愛するように
隣人 (りんじん) を愛そう
- 1 青少年のために YMCAに尽くそう
- 1 世界的視野をもって
国際親善をはかろう
- 1 義務を果たしてこそ
権利が生ずることをさとう
- 1 会合には出席第一
社会には奉仕第一を旨としよう

今月の聖句・食前感謝 熊谷 光彦

卓話 ゲストスピーカー
大澤 篤人 (茨城YMCAスタッフ)
「YMCAブランディングについて」

ハッピーバースデー&おめでとう結婚記念日

スマイル ドライバー柳瀬 久美子

茨城YMCA報告 和田 賢一

報告と協議

閉会挨拶と点鐘 会長 土谷 明男

今月の聖句

主の戒めは正しくて、人の心を喜ばせ、主の仰せはきよくて、人の目を明るくする。 詩編 19章 8節

孫の心臓移植

稲本修一

小生の二人目の孫、啓 (ひろ) は出生後まもなく拡張型心筋症という重い心臓病で、移植しか生きる道がないことが判り、昨年末に米国での心臓移植を目指して、息子の友人達が「ひろくんを救う会」を結成してくださり、総費用3億1千万円の募金活動が始まった。

もちろんかわいい孫のために老後の資金を投入したが、とても足りず、多くは全国の皆様の善意に頼るしかなかった。駅前での街頭募金、最初は情けないことに大声を出すことが出来なかった。しかし、そんな私の前に4歳くらいの男の子の手をひいた若いお母さんが財布から千円札を取り出して、募金箱に入れてくださるときに、お子さんに目をやってぼつりと「実はこの子は小児ガンなんです。顎のところに放射線治療しているので、大きくなったら顔がゆがんでしまうんです。」と涙ながらに言われ、さらに「夫のDVでもうすぐ離婚するんです」とのこと。そんな最悪の状況の中にあっても赤の他人の孫のために募金をしてくださるその姿に、頭を殴られたような衝撃を受け、腹が据わり、声を限りに4ヶ月半募金活動を続けられた。寒風吹きすさぶ中での活動はかなり厳しかったが、募金してくださる方の励ましや慰めの言葉で勇気づけられ支えられた。「ことば」の持つ力をしみじみ感じた。

多くのボランティアの方々の活動と全国の皆様からの温かいご支援によって、目標の9割近くに達したとき、なんと国内での移植が実現した。国内での幼児の心臓移植はごくまれなことだ、奇跡に近いことだ。術後の経過も順調で3週間で退院、現在すこぶる元気で、今まで不自由だった分を挽回するかのごとく部屋の中を喜々として歩き回っている。まるで夢のようだ。ようやく肩の荷がおりたが、五十肩という勲章をいただいた。ちょっとつらいが孫の経験した苦勞に比べれば小さいことだ。

8月例会報告

出席者 会員 8名 メネット 0名
スタッフ 1名 リーダー 0名
ゲスト 3名 出席総数 12名
在籍者会員数 14名 会員出席率 57%

【 茨城ワイズ 8月例会報告 】

8月4日に例会を実施いたしました。ワイズメン8名の参加となりました。

今月は、関東東部部長訪問として、関東東部部長の長尾様(千葉クラブ)、会員増強事業主査の金丸様(東京ひがしクラブ)、ユース事業主査の衣笠様(埼玉クラブ)にお越しいただきました。

まず、お越しになられたご三方のYMCAならびにワイズとの関わりについて自己紹介を含めて紹介をいただきました。その後、長尾様より、今年度の関東東部部長方針に関する説明を受けました。特に重点目標として掲げられた、部の強化・活性化を図ることと、YMCAとの協働について、具体的な行動にどうつなげていくかという点を中心に協議いたしました。

また、関東東部各クラブの現状と、9月30日に予定されている第21回関東東部部会についての説明を受けました。土谷ワイズからも、今年度の茨城クラブの活動計画について説明がありました。

各クラブにおいても若年層の会員獲得に苦慮していることから、リーダーやメンバーのOBOGへどういったアプローチが効果的か、またどのような取り組みによってワイズがYMCAに貢献することができるか、といった点について議論を行いました。

その後以下の件につき報告と協議を行いました。

- ◆まつりつくば 8月26日と27日の両日開催
⇒当日の様子は次月号にて報告いたします
- ◆退会される本田ワイズより寄付を受領
- ◆次回例会9月15日

8月例会の様様



2016-17年度7・8月会計報告		会計：井上 恒久
	6月より繰越金	46,574
7月収入	会費	14,000
	スマイル	2,000
	食事	3,000
	本田ワイズより寄付	30,000
7月支出	関東東部部費送金	79,500
8月収入	スマイル	7,000
	食事	7,000
	会費	30,000
	9月繰越金	60,074

◆ワイズの目的は『YMCAの活動を支援する』となっております。その1つとしてYMCA維持会員になっていただいております。まだ維持会員登録をされていない方は、和田までお申し出下さい。YMCAは会員団体であり、YMCAは会員に支えられ地域に根ざした活動を展開しております。維持会員とは、YMCAの使命に賛同し、その運動に主体的に参与し、YMCAの維持、発展に寄与することを願う会員です。

茨城YMCA 報告 和田 賢一

〈8月の報告〉

- 31日～8月2日 スマイルキャンプ
- 3日～4日 二葉こども園キャンプ 指導者派遣
- 8日～9日 フットサル合宿
- 8日 社会福祉協議会障がい者プログラム講師派遣
- 10日～11日 チャレンジキッズキャンプ
- 11日～16日 休館日
- 14日～18日 キャンプエルマー
- 19日 星の子 ディキャンプ講師派遣
- 23日～25日 アドベンチャーキャンプ
- 26日～27日 まつりつくば

〈9月の予定〉

- 1日 新入園児説明会
- 3日 高学年定例野外活動トムソーヤ
- 4日 早天祈祷会
- 9日～10日 スポーツ少年団講師研修
- 9日 障がい児・者自立支援活動たんぼクラブ
- 9日 中高生定例野外活動ユースクラブ
- 16日 夏キャンプ思い出会(野尻・アドベンチャー)
- 21日～22日 全国YMCA ICT担当者会
- 22日 チャリティーゴルフ
- 23日～24日 ファミリーキャンプ
- 30日～10月1日 小学生定例野外活動つくんこ・わいっこ合同キャンプ

【 編集後記 】

今年の夏はこと関東以北に関しては「冷夏」だったのではないのでしょうか。8月月初から雨の降る日が続き、気温も30度を超えなかった日のほうがはるかに多かったように感じます。農産物は実りの秋となるのでしょうか。いささか心配ではあります。

私は7月の夏休みに引き続き、お盆休みも少しながら休みを取ることができました。しかしながら妻はお盆に休めない職種であり、保育園も休みに入った息子と専業主婦生活をしておりました。

平日としてはたった3日間、しかもうち2日はこまごまと近場遊びに行きました。子どもと過ごすのは楽しいですが、改めてやんちゃざかりの2歳児と1日中ずっと一緒というのは疲れもたまるものです。日ごろ、子どもたちと向き合う仕事をされておられる職業の方や、専業主婦(夫)の方はすごいな、と改めて思われました。

さて、9月そして10月はワイズにとってもイベント目白押しのシーズンですね！楽しい時間が過ごせることを楽しみにしております。

書記 村田 淳

(写真左：自宅近くの行きつけのラーメン店。ふとした気の迷いで赤色スープを選んでしまい、案の定おなかを壊しました笑)

(写真右：出張の折、和歌山から徳島までフェリーに。とても開放的な旅路でした！)

